

親育ち支援研修内容について



保護者研修（内容例）時間：1 時間～1 時間 30 分

保護者をつなぐアイスブレイクやゲームなどを取り入れながらの研修や、父親対象の研修なども行うことが可能です。ご相談ください。

研修方法	テーマ	内容
講 話	A 子どもたちの健やかな成長のために	子育てで大切にしたいことや、どんなことを意識して子どもに関わればよいのかなどのポイントを学ぶ。
	B きょうだいとのかかわり	赤ちゃん返りの意味やきょうだいそれぞれとの関わり方について学ぶ。
	C 叱ること・ほめること	きつく叱りすぎることが与える影響やほめることの意味、子どもを認めることなどについて学ぶ。
	D 【3歳児保護者向け】 基本的な生活習慣について	子どもが健やかに成長していくために、基本的な生活習慣の大切さや、それを確立するためのヒントなどについて学ぶ。 (3歳児保護者用パンフレット「すくすくリズム元気でモリモリ」)
	E 【5歳児保護者向け】【就学時健診】 小学校入学に向けて	小学校入学に向けて、5歳児の時期に大切なことや、子どもとの関わりの中で大切にしたいことについて学ぶ。 (5歳児保護者用リーフレット「安心して入学をむかえるために」)
シ ョ ッ プ	A 子どもと向き合うために ～子どもの話を心で聴こう～	子どもの気持ちを受け止めること、子どもの行動について理解を深めることなど、体験を通して子どもとの向き合い方を一緒に考える。
	B 子どもの見方を変えてみよう ～リフレーミングを通して～	子どもの見方を少し変え、子どもの気持ちやよさをより理解し、これからの子どもへの関わり方を考える。
	C 子どもの自尊感情を高めよう ～人権教育資料集「スマイル」より～	「①子どもの声を聴く②子どもの生活リズム③わがままと自我④子どものやる気」等の内容について、ロールプレイングやエピソードを通して、子どもの人権について考える。

保育者研修（内容例）時間：1 時間 30 分～2 時間

研修方法	内容	動画	所要時間の目安
事例研修	園で気になる子どもや保護者の姿から、その子どもの根本にある発達課題を見極め、親子の背景を多面的に捉え理解を深める。親子に必要な今後の支援を考え、それぞれの保育者の立場でできる支援と役割を明確にする。		2時間
講 話 ・ 演 習	1 乳幼児期に大切にしたいこと～高知県の保護者とともに育みたい資質・能力とは～	○	1時間 30分～ 2時間
	2 保護者との信頼関係を築くには	○	
	3 子どもの育ちを保護者に伝えるには	○	
	4 その他（親育ち支援年間計画の作成、家庭支援の在り方 等）		内容に応じて
ワ ー ク シ ョ ッ プ	1 保護者への声かけや相談の聴き方などを体験的に学ぼう		1時間 30分～ 2時間
	2 子どもの育ちを保護者にわかりやすく伝えよう (写真やエピソード等を使ったドキュメンテーションについて)		
	3 乳幼児期からの人権教育ワークショップ～人権教育資料集「スマイル」より～ 「①自尊感情や自己肯定感を育むために②子どもの思いを受け止めるために ③想像力・共感力を育むために④性の多様性を理解するために ⑤特別な支援が必要な子どもたちのために」等について		
	4 職場のチーム力を高めよう ～人間関係づくりゲームを通して～		1時間 30分

※幼児教育のブロック別研修会の実践園は、1年目は講話1、2年目は事例研を選んで研修計画を立ててください。

※研修動画を活用し、自園のみで実施可能な研修があります。ぜひご活用ください。(動画欄○の講話・演習)